

令和7年1月29日(火)、第21回小児がん拠点病院連絡協議会をオンラインで開催した。全国15の小児がん拠点病院および国立がん研究センターと国立成育医療研究センターの2つの小児がん中央機関代表者が参加した。(出席者名簿)

開会にあたり、国立がん研究センターの中釜斉理事長、国立成育医療研究センターの五十嵐隆理事長より挨拶があった。また、厚生労働省健康局がん・疾病対策課の千葉晶輝課長補佐より挨拶があった。

報告事項

1. 小児がん中央機関からの報告

小児がん中央機関からの報告①-1 (資料 1-1-1)

松岡豊部長(国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部)より情報提供・相談支援について報告がなされた。

小児がん中央機関からの報告①-2 (資料 1-1-2)

小川千登世科長(国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科)より、研究開発・臨床研究等の推進について報告がなされた。

小児がん中央機関からの報告②-1 (資料 1-2-1)

松本公一センター長(国立成育医療研究センター小児がんセンター)より2023年の情報公開について報告がなされた。

小児がん中央機関からの報告②-2

国立成育医療研究センター加藤実穂医長(国立成育医療研究センター小児がんセンター小児がんデータ管理科)より、がん登録事業等について報告がなされた。

2. 相談支援部会からの報告

鈴木彩医療社会事業専門員(国立成育医療研究センター医療連携・患者支援センター)より相談支援部会について報告がなされた。

3. 看護部会からの報告 (資料 3)

嶋田せつ子看護部長(国立成育医療研究センター看護部)より看護部会について報告がなされた。

4. 病理診断支援についての報告 (資料 4)

義岡孝子統括部長(国立成育医療研究センター病理診断部)より、小児がん医療の診断支援事業として中央病理診断支援について報告がなされた。

5. 緩和ケア部会からの報告 (資料5)

余谷暢之診療部長 (国立成育医療研究センター小児がんセンターがん緩和ケア科) より、緩和ケア部会について報告された。

6. 小児がんゲノム医療について (資料6)

加藤元博診療部長 (国立成育医療研究センター小児がんセンター小児がんゲノム診療科) より、小児がんゲノム医療について報告がなされた。

討議事項

1. 患者支援について

柳町昌克部長 (神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科) より患者支援について自施設で取り組んでいるボランティア活動「ちあふぁみ」の発表がなされた。(資料7)

米田光宏副センター長 (国立成育医療研究センター小児がんセンター) より、小児がん拠点病院連絡協議会事前アンケートの結果について報告がなされた。(資料8)

2. 小児の医薬品開発について

小川千登世科長 (国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科) より、小児の医薬品開発について報告と検討課題が挙げられた。

井口豊宗部長 (医薬品医療機器総合機構新薬審査第五部) より小児の医薬品開発について報告がなされた。(資料9)